

# 令和5年火災・救急概況

南消防署  
1月1日～12月31日

## 1 南区火災・救急状況

区分 \ 年別	令和5年	令和4年	増△減
火災件数	47	28	19
火災種別	建物	23	10
	林野	0	0
	車両	5	0
	船舶	0	0
	航空機	0	0
	その他	9	5
焼損床面積 (㎡)	438	112	326
死者(人)	2	0	2
負傷者(人)	10	6	4
主な火災原因	放火(疑い含む)	9	6
	たばこ	8	6
	こんろ	7	3
	電気機器	5	2
	配線器具	5	3
救急出場件数	15,877	15,269	608
救急種別	急病	11,733	11,203
	一般負傷	2,744	2,574
	交通事故	470	486
	その他	930	1,006

## 2 横浜市火災・救急状況

区分 \ 年別	令和5年	令和4年	増△減
火災件数(件)	733	639	94
焼損床面積(㎡)	9,214	4,721	4,493
死者数(人)	15 (1)	14 (2)	1
負傷者数(人)	117	88	29
救急出場件数(件)	254,636	244,086	10,550
救急種別	急病	181,887	174,178
	一般負傷	44,754	42,786
	交通事故	9,134	8,987
	その他	18,861	18,135

\* 死者数欄( )内の数値は、放火自殺者の内数

## 3 行政区別火災・救急状況

区分	年別	火災			救急		
		令和5年	令和4年	増△減	令和5年	令和4年	増△減
行政区別件数	鶴見	54	52	2	19,146	18,193	953
	神奈川	43	41	2	15,680	15,247	433
	西	38	34	4	10,749	10,039	710
	中	88	53	35	18,761	17,591	1,170
	<b>南</b>	47	28	19	15,877	15,269	608
	港南	26	38	△12	15,465	14,484	981
	保土ヶ谷	31	36	△5	13,805	13,354	451
	旭	46	40	6	16,502	16,039	463
	磯子	22	24	△2	11,869	11,184	685
	金沢	38	21	17	13,516	12,849	667
	港北	75	61	14	20,266	19,614	652
	緑	26	32	△6	11,542	10,745	797
	青葉	38	32	6	15,056	15,001	55
	都筑	34	28	6	11,176	10,453	723
	戸塚	49	63	△14	18,554	17,855	699
	栄	18	20	△2	8,019	7,698	321
	泉	30	21	9	9,991	10,042	△51
瀬谷	30	15	15	8,619	8,378	241	

※本年数値は速報のため、変更することがあります。また、表は前年同時期との比較です。

## 4 連合町内会・受持消防団別火災件数

連合町内会名	火災件数	受持消防団
太田東部連合町内会	1	第一分団
太田地区町内連合会	4	
寿東部連合町内会	5	第二分団
中村地区連合町内会	3	
蒔田連合町内会	2	第三分団
お三の宮地区連合町内会	4	
堀ノ内睦町連合町内会	3	
井土ヶ谷地区連合町内会	2	第四分団
北永田地区連合町内会	2	
永田みなみ台連合自治会	0	第五分団
本大岡地区町内会連合会	9	
大岡地区連合町内会	1	第六分団
	1	
別所地区連合町内会	3	第六分団
南永田・山王台連合町内会	2	
六ツ川地区連合自治会	2	
六ツ川大池地区連合自治会	2	第一～六分団
連合未加入自治会、その他	1	
合計	47	

裏面あり

## ～南区消防出初式を行いました～

日時：令和6年1月5日(金)

内容：年頭にあたり、南区総合庁舎において南区消防出初式が行われました。第一部では、防火防災に尽力した方の功労と功績を称え表彰式典が行われました。第二部では、伝統芸能や消防団声楽隊による演奏が披露されました。第三部では、車両展示やはしご車搭乗体験、救助演技や消防団資機材展示などが行われ防災意識を高める体験コーナーを設けました。

南消防署では、本年も区民の皆様が身近に安全・安心を実感できるように、学び、楽しめる場を提供していきます。

★式典の様子（第一部）



★消防団声楽隊（第二部）



★救助演技（第三部）



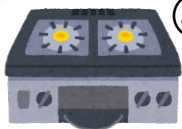
## 住宅火災を防ぎましょう

住宅火災の出火原因は「こんろ」「たばこ」「電気機器」が上位となっています。そこで命を守るためにも4つのことを習慣化させ、火災を防ぎましょう！

### 4つの習慣



- ① 寝たばこは絶対にしない、させない
- ② ストブの周りに燃えやすいものを置かない
- ③ こんろを使うときは火のそばを離れない
- ④ コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く



住宅火災を早期発見し、火災による被害を軽減するために、住宅用火災警報器を設置しましょう！

